

凡 例

1 調査方法

本書は、富山県立図書館が平成26年2月から3月に実施した「刊行物刊行実態調査」の調査結果をとり纏めたものである。

調査対象は、富山県の各課(室)、各出先機関、県立学校及び県内の各市町村とした。

なお、市町村については、各市町村立図書館を通じて調査を行った。

2 収録範囲

富山県の各課(室)、各出先機関及び県内の各市町村の編刊による刊行物を記載した。これらの関係外郭団体の編刊による刊行物も記載した。

ただし、学校の編刊による刊行物は、次の範囲に限定した。

① 県立の大学、専修学校の編刊による刊行物

② 県立高等学校・特殊教育諸学校の編刊による刊行物のうち、学校沿革史類、同窓会名簿類、研究紀要・生徒会誌、図書館誌、さらに学校運営に関するもの

なお、政府関係機関刊行物は、県立図書館所蔵編別で当館で受け入れた富山県に関する出先機関の刊行物のみである。

3 収録期間

平成25年1月から12月までの間に発行された刊行物を記載した。

4 記載事項

個々の記載事項は、刊行物の名称(資料名)、発行部署、発行年月の順に記載した。

外郭団体の編刊による刊行物は、担当部署欄にその外郭団体の名称を記載した。

5 配 列

調査結果は、県内の各市町村の編刊によるもの、富山県の各課(室)及び各出先機関の編刊によるもの、県立学校の編刊によるもの、政府関係機関の編別によるものの順に配列した。

外郭団体の編刊による刊行物は、当該関係機関の位置に配列した。